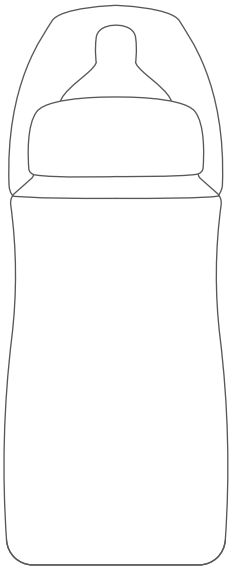


Mamamanma
Baby Bottle
取扱説明書

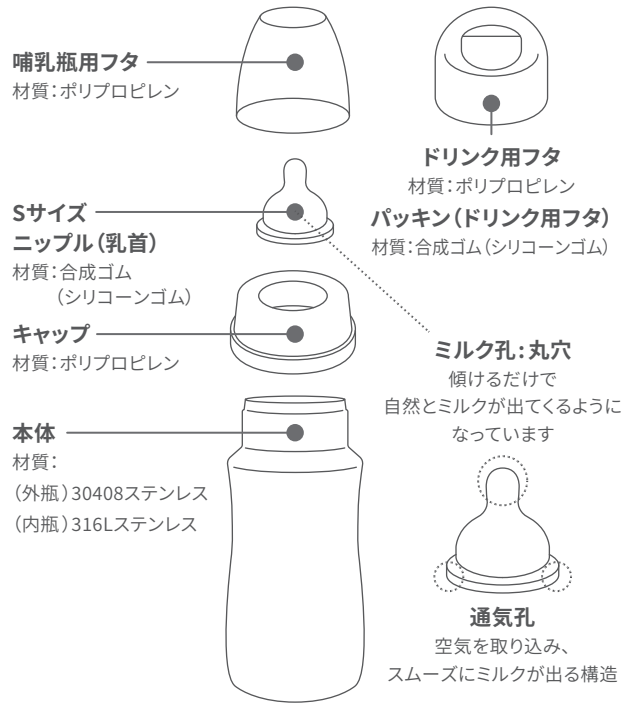


この度は本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり使用方法を正しくご理解の上、ご使用ください。
本書はお読みいただいた後、大切に保管してください。

ご使用前にすべての部品が揃っているかご確認ください。

10 mois

各部の名称と材質



取り付け方法

- 乳首の下部部分をギュッとつぶすようにして持ち、キャップの上から乳首下部の片側を差し込みます。
- 両手の親指を使用して、キャップの内側にはめ込みます。(正しく取り付けられているかご確認ください。)
- ひっくり返して、通気孔の横を指で押しながら横方向に引っ張り、通気孔が開くかを確認してください。
- セットした乳首とキャップをしっかりとボトルに取り付けてください。

哺乳瓶・水筒(マグボトル)の注意事項

- 初めてご使用になる前およびご使用後は、よく洗浄し消毒を行ってください。
- 必ず保護者の目の届く状態でご使用ください。
- フタ・キャップは確実に閉めてご使用ください。持ち運びをする場合に、振動などの原因でフタが緩み水漏れすることがあります。
- 火のそばに置いたり、直接加熱したりしないでください。変形や破損の原因になります。
- 電子レンジ、IH、直火で加熱しないでください。
- 直接日光のあたる場所に長時間放置しないでください。
- 冷凍庫には絶対に入れないでください。
- たわし、みがき粉でみがかないでください。
- ひび割れ、カケが発生した場合には直ちにご使用をおやめください。
- 誤った使用方法に起因する損害は一切保証いたしません。
- 本体、パーツ(乳首以外)に塩素系漂白剤は使用しないでください。
- 錆の原因になりますので、本体の浸け置き洗いはしないでください。
- 炭酸飲料、ドライアイスなどは入れないでください。密閉されたボトル内で炭酸ガスが発生すると蓋が開かなくなったり、ボトルが破損する危険性があります。
- 塩分の多い飲み物や酸性飲料は入れないでください。腐食の原因になります。
- 使用後は洗浄した後、煮沸、消毒薬等により消毒してください。
※哺乳瓶本体は薬液消毒しないでください。
- 乳製品を入れた後は長時間放置せず、早めに飲みきってください。中に乳製品が入ったまま長時間放置すると雑菌が繁殖する可能性があります。
- 飲み物は最大目盛り(240ml)を超えないようにしてください。

哺乳瓶の注意事項

- 調乳後、20分以内にボトル内にあるミルクを飲みきってください。中にミルクが残った状態で長時間放置すると雑菌が繁殖する可能性があります。
- 飲み残したミルクは捨ててください。

保温機能がありますので本体にお湯を入れ、外出先にてミルクを足し、調乳可能です。

10 mois^{*} 公式オンラインショップ

FICELLE inc.

有限会社フィセル 蒲郡市御幸町22-9

10moisお問合せ窓口 TEL:0533-65-8255

洗浄方法

- 使用後はすぐに洗浄してください。
- 錆の原因になりますので本体の浸け置き洗いはしないでください。お湯で薄めた食器用中性洗剤を柔らかいスポンジにつけて洗浄し、水気をよく拭き取り、乾燥させてください。
- アルカリ性洗剤・オレンジオイル系洗剤は図柄剥離、変色する事がありますので使用しないでください。
- たわし、みがき粉でみがかないでください。
- 自動食器洗浄機・または食器乾燥機は使用しないでください。(乳首は使用可能です。)

ボトル内側

本体内部に錆のような赤い斑点がついた場合、10%酢を入れたお湯に、フタを開けた状態で30分～1時間置いて洗浄してください。

乳首

乳首専用の洗浄ブラシなどで内側を洗い、通気孔はつまようじ等で軽く突いて掃除をし、もみ洗いをしてください。

消毒方法

初めてご使用になる前、およびご使用後はよく洗浄し消毒を行ってください。

煮沸の場合

沸騰中のお湯に全体を沈め、約3～5分煮沸してください。

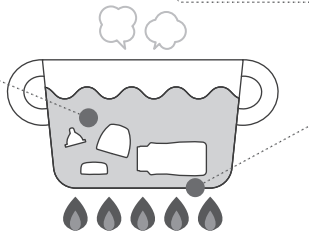
変形の原因となりますので、各部品が鍋の底やふちに接しないよう大きめの鍋にたっぷりのお湯を入れて煮沸してください。

鍋の底に布巾を引いて、直接鍋の底やふちに接しないようにすることも効果的です。

過度の煮沸は製品を早く傷めますのでお避けください。

大きめの鍋に
たっぷりお湯を入れて
約3～5分煮沸

鍋の底に
布巾を引いて
直接鍋の底やふちに
接しないように



哺乳瓶を煮沸すると底部に水が溜まります。煮沸後は哺乳瓶の底部を手のひらで叩き、中に入った水を出してください。(そのままにしておきますと、持ち運び時に水が出て、カバンを汚したり、錆の原因になります。)

底



水を排出しやすいよう、
底部に穴をあけています。

薬液の場合

哺乳瓶、乳首専用の消毒液をご使用ください。詳しくは、消毒液の取扱説明書に従って消毒してください。

※本体は薬液消毒しないでください。

電子レンジの場合

電子レンジおよび電子レンジ消毒器の取扱説明書に従って消毒してください。

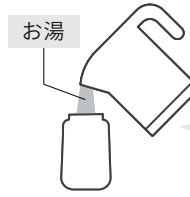
直接電子レンジに哺乳瓶や部品を入れしないでください。

※本体、哺乳瓶用フタ、ドリンク用フタ、キャップは、電子レンジ消毒しないでください。

部品名	煮沸	薬液	電子レンジ
本体	○	×	×
哺乳瓶用フタ ドリンク用フタ キャップ	○	○	×
ニップル(乳首) パッキン(ドリンク用)	○	○	○

調乳方法

- 1 ミルクを入れ、その後一度沸騰させて少し冷ましたお湯(70℃以上)をやけどに注意しながら入れてください。

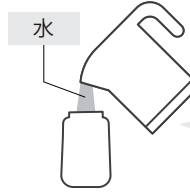


調乳には、必ず一度沸騰させた70℃以上のお湯をご使用ください。70℃未満になったお湯は絶対使用しないでください。

- 2 乳首をつけ、哺乳瓶を軽く振り、ミルクを溶かします。



- 3 できあがり量まで湯冷ましの水を入れてください。



本製品は保温・保冷機能が付いておりますので、ミルクを冷ます際はボトルを冷まさず、湯冷ましの水を入れて温度を調節してください。

- 4 乳首をつけ、軽く振り、よく混ぜ合わせます。



- 5 ミルクの温度を腕の内側に1～2滴垂らして確認してください。ミルクは人肌程度(38～40℃程度)が適温です。



詳しい調乳方法は粉ミルクの表示をご覧ください。

- 赤ちゃんの近くで調乳しないでください。
- 高温のお湯を取り扱うので、火傷に注意してください。
- 本体を電子レンジで加熱しないでください。
- ミルクの量は最大目盛り(240ml)を超えないようにしてください。

授乳方法

- 調乳後20分以内にボトル内にあるミルクを飲みきってください。
- 授乳の際は保護者の監視のもとで行ってください。
- 授乳時間は10～15分を目安にしてください。
- 授乳は赤ちゃんを抱きながら、必ず保護者が行ってください。

乳首の使用について

- 初めてご使用になる前、およびご使用後は、よく洗浄し消毒を行ってください。
- ご使用前には、破損がないか、確認してください。もし破損がありましたら、すぐに交換してください。
- ご使用の際は大人がそばについてご使用ください。
- 火のそばには置かないでください。
- 通気孔、ミルク孔は両手でやさしくもみ洗いをしてください。通気孔がつまると乳首の潰れやボトル内への飛び込み等の原因になります。
- セットする前に裏から通気孔を優しく引っ張り、通気孔が開くか確認してください。
- 乳首は2～3個を交互にご使用ください。
- 乳首は使用してから2ヶ月を目処に交換することを推奨いたします。